



2017

火山砂防フォーラム

火山を知り、火山と共に生きる。

知っておこう! 考えておこう! 樽前山の火山防災

樽前山は、有史以降1667年や1739年など大規模噴火の実績があり、最近では、昭和56年に地震活動の活発化ののち小噴火をし、山腹に降灰を見ました。現在でも火口付近は高温を保っており、十分に警戒が必要な状況です。

山ろく周辺には、苫小牧市・千歳市を始め道央圏の中核都市や、北海道のダブルポートである苫小牧港、新千歳空港、北海道の大動脈、JR室蘭本線や道央自動車道などが位置し、樽前山が活発な火山活動を再開した場合、北海道経済のみならず、社会活動にも大きな打撃を与えることが考えられます。

本フォーラムでは、活動を続ける全国の活火山の状況を踏まえ、比較的静穏に推移している活火山樽前山での防災対策のあり方について、地域住民の研究発表、パネルディスカッションを通じ、今後の指針を得ることを目的に、北海道苫小牧市において開催します。



フォーラム

開催日 平成29年
10月26日(木)

会場 苫小牧市民会館 大ホール
●13:30~17:00

現地研修会

開催日 平成29年
10月27日(金)

会場 樽前山麓
●8:00~15:00

意見交換会 / 苫小牧市民会館 小ホール
●10月26日(木) 18:00~19:30

参加費

フォーラム
3,000円

現地研修会
5,000円

意見交換会
5,000円

申込登録・変更等受付期間

平成29年8月10日(木)

10月13日(金)

申込登録方法

火山防災に係わる行政職員及び民間企業の方は、2017火山砂防フォーラムのホームページにて必ずご登録ください。

[2017火山砂防フォーラム](#)

※火山防災担当者、研究者、技術者を対象とします。

※一般住民の方は、申込登録不要。直接会場にお越しください。

26日(木)フォーラムは無料で聴講することができます。聴講ご希望の方は、下記お問い合わせ先にお問い合わせください。

CPD 講習会 (申請中) ※詳しくは、ホームページをご確認ください。

お問い合わせ

2017 火山砂防フォーラム 幹事会運営事務局 (苫小牧市 都市建設部 道路河川課内)

TEL: 0144-32-6495

E-mail: dourokasen@city.tomakomai.hokkaido.jp


第1日目
10月26日(木)フォーラム

※出演者やプログラムの内容は、変更になる場合がございます。予めご了承ください。

13:30	開会式典 主催挨拶：苫小牧市長（火山砂防フォーラム委員会委員長） 来賓挨拶：北海道知事、国土交通省砂防部長
13:55	研究発表 『活火山 樽前山の歴史と山麓の暮らし』 樽前山山麓住民の樽前山噴火への警戒意識の薄れが懸念されています。このプログラムでは、地域のみなさんが樽前山の噴火や山麓の土砂移動現象の歴史を振り返り、山麓の恵みと地域での防災の取組み等について発信します。 発表者： ①『苫小牧市もえぎ町のみなさん』 ②『苫小牧市樽前のみなさん』
	休憩
14:55	ポスターセッション・展示 「全国からの火山防災対策の取り組み報告」 出展：火山砂防フォーラム参加の行政機関、民間企業、 北海道大学大学院農学研究院 流域砂防学研究室…火砕流、火山泥流の模型実験装置 同時開催  火山実験実演 「ダイナミックな火山噴出物の動き（火山泥流と火砕流）を体感していただく実験をおこなう予定です。」
15:25	パネルディスカッション 「知っておこう！考えておこう！樽前山の火山防災」 近年噴火が発生していない樽前山であるが、周辺地域では交通・産業の要衝としての重要性から、全国に先駆けて火山防災対策が進められてきた。ここでは、樽前山で実際に起こったこと（噴火や土砂移動現象）と、樽前山の砂防事業を振り返るとともに、北海道の火山防災の取組みを踏まえた、全国の火山防災に関する意見交換を行うものである。 コーディネーター：池谷 浩（内閣府 火山防災エキスパート） <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  中川 光弘 <small>（北海道大学大学院 理学研究院 教授）</small> </div> <div style="text-align: center;">  山田 孝 <small>（北海道大学大学院 農学研究院 教授）</small> </div> <div style="text-align: center;">  八幡 巴絵 <small>（一般財団法人 アイヌ民族 博物館 学芸課係長）</small> </div> <div style="text-align: center;">  平野 令緒 <small>（北海道開発局 室蘭開発建設部長）</small> </div> <div style="text-align: center;">  森 弘樹 <small>（北海道 総務部 危機対策局長）</small> </div> <div style="text-align: center;">  岩倉 博文 <small>（苫小牧市長） 白老副町長</small> </div> </div> コメンテーター：栗原 淳一（国土交通省砂防部長）
16:55	閉会挨拶
17:00	閉会

●意見交換会 / 会場：苫小牧市民会館 小ホール 18:00～19:30
第2日目
10月27日(金)現地研修会 【樽前山麓 2コース】

Aコース	8:00 苫小牧駅北口 ▶ 8:10 苫小牧市美術博物館（60分）▶ 10:00 覚生川砂防事業施設 ▶ 11:50
	オートリゾート苫小牧アルテンにて昼食（各自清算）▶ 市内見学ポイント（調整中）▶ 13:30JR 苫小牧駅 ▶ 14:10 新千歳空港 ※雨天時は一部コースの変更をおこないます。また、コース順路には、参加人数により変更が生じる場合があります。
Bコース	8:30 苫小牧駅北口 ▶ 8:40 苫小牧市美術博物館（60分）▶ 10:30 覚生川砂防事業施設 ▶ 12:20
	オートリゾート苫小牧アルテンにて昼食（各自清算）▶ 市内見学ポイント（調整中）▶ 13:50JR 苫小牧駅 ▶ 14:40 新千歳空港 ※雨天時は一部コースの変更をおこないます。また、コース順路には、参加人数により変更が生じる場合があります。